

あなたと議会をむすぶ

議会広報

令和3年8月26日発行

第167号

あじがさわ

発行…青森県鯉ヶ沢町議会 〒038-2792 青森県鯉ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸321番地 編集…議会広報編集委員会 ☎0173②2111(代)

この広報紙は再生紙を使い、議員の自主編集で発行しています。



～ 新議場での最初の議会 ～

新庁舎に移転後、初めての議会（令和3年第2回定例会）が行われ、町議会議員が新たな議員席に着きました。

令和3年6月4日

6月
定例会号

第2回定例会、高齢者叙勲受章 2～3

一般質問（13人が傍聴） 4～8

議員管内行政視察、議場見学 9

特集 はつらつチャレンジャー 生まれ育った町に活気を 10

鯉ヶ沢町議会ホームページへアクセス

鯉ヶ沢町議会 検索



QRコードは
こちらから

新議場での最初の議会



神孝議長が新議場開場を宣言
新しい議場での最初の議会開会にあたり、神孝議長が「新しい議場において、これまで以上に議会での議論が活発となり、鯉ヶ沢町のさらなる発展につながることを祈念し、ここに開場を宣言します。」と開場宣言をしました。

令和3年
第2回
定例会

会期
6月4日～9日

令和3年第2回定例会が6月4日から9日までの日程で開かれました。本定例会には、条例改正・補正予算など議案8件、報告3件、意見書案1件が上程されました。

8日行われた一般質問では、議員5名が新型コロナウイルスワクチン接種の進捗状況について、森林振興策について、主要公共施設のトイレの洋式化についてなど町政へ問いました。(質問内容は4～8ページに掲載しています。)

最終日には、舞戸財産区管理委員会管理委員の選任についての議案7件が追加上程され、本会議において審議の結果、全会一致により全ての議案が原案どおり議決されました。主な議案等は次のとおりとなっています。

新型コロナウイルス感染症対応 関係予算等増額補正

【主な歳入補正予算】

- ・地域経済臨時対策費
- (キャッシュレス決済促進事業、食支援プロジェクト事業、事業継続支援)

1億230万円

【主な歳入補正予算】

- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

一般会計予算は、歳入・歳出それぞれ1億600万9000円増額し、補正後の予算総額は69億6200万9000円となりました。

▼令和3年度一般会計補正予算 **可決**



キャッシュレス決済の使い方勉強会のような

【主な歳出補正予算】

- ・感染拡大防止対策費
- (新しい生活様式を実現する集会施設の改修に対する補助、感染対策ポスター、パンフレット)

助成費、プレミアム商品券発行、宿泊キャンペーン事業、地場産品プロモーション事業)

5866万7000円

トの作成、海水浴関連施設除菌ほか)

764万2000円

・公共施設等管理維持体制強化事業

(新たな生活様式を踏まえた避難所の改修、感染予防対策としてトイレの洋式化を実施)

3640万円

舞戸財産区議会制から
管理会制度へ

▼条例の一部改正 **可決**

財産区管理会設置条例の改正

特別会計条例の改正

財産区特別会計財政調整基金条例の改正

舞戸財産区議会の解散に伴い、管理会の設置、組織及び運営に関し、必要な事項を定め、特別会計及び特別会計財政調整基金を設けるためのもの。

あじがさわ未来応援基金条例の改正

企業版ふるさと納税の受入れに対応できるように改正を行い、企業や団体等から受けた寄附金を「あじがさわ未来応援基金」に積み立てるためのもの。

▼追加議案

舞戸財産区管理会管理委員の選任 **同意**

舞戸財産区議会から管理会へ移行することに伴い、舞戸財産区管理会管理委員7名の選任を同意するもの。

- 葛 西林 一郎 氏
- 國 谷 正 春 氏
- 保 村 博 秋 氏
- 山 中 信 幸 氏
- 三 浦 富 士 夫 氏
- 齋 藤 柁 勝 氏
- 富 野 良 作 氏

【任期】令和3年6月30日から4年

～議会の意見を国政へ～

全会一致で可決された意見書は、
国へ提出されています。

▼意見書案第1号
安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書

【可決】

【内容】

新型コロナウイルスによる感染爆発は、国内で大きな影響を及ぼしています。活動や国民生活にも深刻な影響を及ぼしています。新型コロナウイルス感染対策の教訓を経て、国民

のいのちと健康、暮らしを守るため医療、介護、福祉そして公衆衛生施策の拡充は喫緊の課題です。国民が安心して暮らせる社会実現のため、次の事項について要望します。

- ・新たな感染症拡大などの事態にも対応できるよう、医療、介護、福祉に十分な財源確保を行うこと。
- ・公立公的病院の統合再編や地域医療構想を見直し、地域の声を踏まえた医療体制の充実を図ること。

- ・安全・安心の医療・介護提供体制を確保するため、医師・看護師・医療技術職・介護職等を大幅に増員すること。
- ・保健所の増設・保健師等の増員など公衆衛生行政の拡充を図ること。
- ・社会保障に関わる国民負担軽減を図ること。

【提出先】

内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、総務大臣

総括質疑のようす

第2回定例会総括質疑の内容を一部抜粋してお知らせします。

【新型コロナウイルスワクチン接種事業の概要について】（佐藤薫議員）かなり財源内訳が変更されていますので、簡単に説明をお願いします。



【答】

（神ほけん福祉課長）鯨ヶ沢病院の中が密にならないようにプレハブの増設をしています。また、人件費8名の予定を6名に変更しており、精査の上補正予算を計上しています。



勲記を手にする菊谷三朗さん

元町議会議員 菊谷三朗さんが高齢者叙勲（旭日単光章）を受章され、8月6日、町役場応接室において、伝達式が行われました。

この章は、菊谷さんの3期12年にわたる町議会議員としての地方自治功労が認められたもので、内閣府から7月1日付で決定されました。

第3回定例会の予定

傍聴を希望される方はマスクの着用をお願いします。

▼9月9日（木）

開会予定です

《開会後の日程は次のとおりです》

▽9月13日（月）

一般質問

▽9月14日（火）

総括質疑

各常任委員会

決算特別委員会

▽9月15日（水）

討論、採決、閉会

議会日程は、議会運営委員会において正式に決定されます。

議会傍聴は今までどおり行う予定としています。今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況に応じては、変更する場合があります。

開会中は町役場1階町民ホールのモニターに、議会のようすが流れています。

開催日程、一般質問の議員氏名、質問事項については町防災無線、町ホームページでお知らせします。詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

一般質問



須藤 一議員

6月定例会では、5名の議員が質問しました。一般質問では町の行財政全般に関し、町長の考えや町の施政方針を問います。

引き続き町政を担う意思はあるか 答へ町長として引き続き全力を尽くしたい

次期町長選挙への対応は

問・町長の任期も残すところ半年となりましたが、公約として掲げた3つのまちづくりの基本目標の取組や新型コロナウイルス感染症への対応と地域経済の立て直し、元気なまちづくりの地方創生に向け、引き続き手腕を発揮され町政を担っていく意思がおりか伺います。

答弁・平田町長

町長選の対応について結論から申し上げます。

私は、まちづくりの基本目標として掲げている自信と誇りを持てるまち、自慢できるまち、たくさ

んの人が訪れてみたいと思う魅力的なまち、この町に住んでみたいと思う生活しやすいまち、この3つの基本目標を実現するため、引き続き町長として全力を尽くしたいという強い思いを持って、12月の町長選に挑戦する決意をしております。

振り返りますと平成29年12月に就任以来、長年にわたる町職員としての経験、知識を生かしながら堅実、確実な行財政運営を進めてまいりました。この3年半における主な取組を述べさせていただきますと、産業振興の取組では、食の3大イベントの実施、津軽港の活用と整備促進、また交流人口拡大の取組では津軽

藩発祥の地という歴史資源を生かし岩手県久慈市や他自治体との交流を推進してまいりました。地域福祉では、多機関の協働による包括的支援体制整備事業や見守りネットワーク推進事業、母子支援事業の充実を図ってまいりました。

防災力向上では、ツイッターやラインなどSNSと連携した防災行政無線システムの整備と防災拠点となる庁舎の高台移転を実施いたしました。公共交通の取組では、利便性向上を図るため、市街地巡回線の通年運行と高校生の乗車無料化を実施しました。

医療では、鱈ヶ沢病院の経営安定化のため、地

域包括ケア病床の導入を進めたほか、院内にエアコンも整備いたしました。教育の充実向上については1人に1台のタブレット端末を整備し、今年度は校内にエアコン整備を進めるとともにコミュニティスクールの設置や鱈ヶ沢高校との連携協定及び支援を進めているところでもあります。

しかし、この3年半のうち1年半は新型コロナウイルス感染症への対応に追われ、現在もワクチン接種等の対応に追われています。今後も感染拡大の抑制、生活の支援及び地域経済対策にしっかりと取り組んでまいります。また、まちづくりの戦略として、町の魅力、良

さを内外に大いに売り込み、町にヒト・モノ・カネを呼び込むことで地域を活性化しようというタウンプロモーションを展開してまいりました。この3年半の取組は、将来のための土台づくり、基礎づくりとして取り組んできたものであり、道筋の一端は開けたと思っておりますが、地域創生、まちづくりはまだ緒に就いたばかりであります。

人口減少、少子高齢、またアフターコロナと、様々課題を抱える鱈ヶ沢町ですが、陸の道と海の道の要、交通の要衝の地にあるという地理的な地の利と世界遺産、日本遺産、歴史文化、農水産物、自然といった豊富な資源を更に活用したまちづくりを次の4年間で取り組んでいきたいと思っております。

我々の子や孫にしっかりと託すことができる、夢や希望が持てる鱈ヶ沢町を目指すため、引き続き町長として全力を尽くし

たいという思いを持って、12月の町長選に挑戦することを固く決意したところであります。

意見・町長から、次期町長選挙について、前向きな候補の意思があることを伺いました。引き続き町政を担うという強い覚悟を持って邁進されることを期待します。

※須藤議員は、このほかにも次のような質問をしています。

◆町営住宅について

圓老朽化した住宅に対し、入居者の安心・安全を考慮する上でどのような対策を取っていくのか。

■大鳴戸団地の耐震性に問題がある10戸は、政策的な空き家としていますが、今後部分的に用途廃止を行い、解体若しくは、近隣の上野団地との集約化も検討していきます。



菊谷 忠光議員

65歳未満のワクチン接種はどのようなように 答へ8月頃開始予定で個別接種も検討する

新型コロナウイルス スワクチン接種の 進捗状況は

問・新型コロナウイルスワクチンの接種は順調に行われているのか伺います。

答弁・神ほけん福祉課長
町では、5月10日から65歳以上の高齢者に対し、鱒ヶ沢病院での集団接種を月曜日から金曜日までの週5日、1日1000人の住民接種を開始しました。

その後、65歳以上の全高齢者にワクチンを供給するとの国からの通達を受け、当町では7月末で65歳以上のワクチン接種を終えるよう計画を前倒しました。
具体的には、鱒ヶ沢病

院の協力を得て1日1000人の接種人数を5月20日からは1日1200人に増やすこととし、8月に接種予定だった高齢者約400人に接種日の前倒しをお願いしたところです。

これにより、7月末までには施設の入所者を含む9割の高齢者向け接種、2回接種が完了する予定となっております。

接種は順調に進んでおり、今後は、64歳から60歳、基礎疾患を有する方等を対象とした接種を進めてまいります。
問・65歳未満への接種はいつ頃になるのか伺います。

答弁・神ほけん福祉課長
国からのワクチン供給が安定すれば8月頃から開始する予定です。



新型コロナウイルスワクチン接種予約受付
(町役場1階町民ホール) のようす

問・65歳未満の方であれば勤め人も多いと思われる方もいるかもしれませんが、夜間や休日の接種を検討されていますか。

答弁・神ほけん福祉課長
65歳未満の方への接種は個別接種も検討していきます。接種時期、回数、可能人数等を3医療機関

からヒアリングした上で計画を立ててまいります。休日接種等も念頭に入れ検討してまいります。

問・接種に伴う予約方法やシステムに改善点がないか伺います。

答弁・神ほけん福祉課長
65歳以上の高齢者の接種予約時には大変ご不便

をおかけいたしました。今後はこの時の反省を踏まえ、年代別に区切って接種券を発送し、予約等がスムーズにできるような方法を検討中です。

また、受付電話回線の増設や役場での予約受付についても正面玄関や町民ホール等の広い空間を利用することを検討しています。

問・キャンセルで余ったワクチンはどのように処理しているのか伺います。

答弁・神ほけん福祉課長
5月10日から28日まで約1300人中キャンセルは4名ございました。このキャンセル分は、医療従事者2名、ワクチン接種事務に従事する職員2名が接種しました。

意見・キャンセルなどによりワクチンが余るのであれば、若い方にもどんな接種の機会を与えていってほしいと思います。

※菊谷議員は、このほかにも次のような質問をしています。

◆町事業者に対する新型コロナウイルス対策の支援金について

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で売上げが落ち込んでいる事業者等へ、今年度も支援金あるいは、持続化給付金を支給する考えはあるのか。

答 新型コロナウイルスへの感染の恐れから、人の交流等も減り、飲食店や観光関連事業者は今もなお厳しい状況にあると認識しています。感染拡大前と比較して売上げが落ち込んでいる事業者に対し、引き続き持続化給付金を実施したいと考えています。



田中 亨議員

森林振興策はどのように

問・森林環境譲与税を活用した町の取組と森林振興策を伺います。

答弁・田村農林水産課長

森林環境譲与税は、間伐や人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用に充てられることとされており。

森林経営管理制度の運用開始以降、森林の適切な経営管理が所有者に求められることとなり、急峻で厳しい自然条件下にあり、かつ林道、作業道等の基幹施設が不十分で客観的に判断しても林業生産に適しているとは言えない森林及びその所有

森林環境譲与税を活用した取組は答へ意向調査を行い、森林整備を進めていく

者については、町が自ら適切な間伐などの手入れを進め、自然に近い森林に誘導することとしております。

また、様々な理由により自らの森林を管理できない所有者から町が預託を受けるケースも今後あるかと思われませんが、これについても町が管理して手入れを行うこととしております。

ただし、町が直接管理するということより、一手法として意欲と能力のある林業経営者に管理を委託するという形態になるものと考えます。

このように町が率先して行う森林経営管理事業は、森林環境譲与税を活用し森林整備を進めることを想定しております。

この円滑な運用を可能とするためにも、経営管理権を保有する森林所有者に対し、将来的な森林経営管理の意思を確認し、今後の方針や方向性及び道筋を示してまいりたい。近々に意向調査のための前準備や基礎資料作りを進め、実態の把握と林地台帳の精緻化を図り、事業の円滑な運用を行うてまいりたいと存じます。



水資源を保ち水害防止にも役立つ森林



伐採された出荷前の原木

承知しています。

町にも、伐期を迎えながらなかなか伐採できないという木もたくさんあると伺っていますので、森林組合、林業関係者の皆さんと話し合いながら、町の林業振興についてしっかりと検討させていただきたいと思えます。

森林環境譲与税は、林業を考える非常に良い機会であると捉えています。他の自治体では、先んじて取組を行っていることを伺いましたので、そうした事例も見ながら、森林環境譲与税が交付される都市部との交流も含め様々検討させていただきたいと思えます。

意見・町長のリーダーシップの下、職員一体となって森林に対する政策を実行していただきたい。

答弁・平田町長

林業を取り巻く情勢は非常に厳しく、価格の低迷が続き、コロナウイルスの蔓延で大きな痛手を受けているということも

◆選挙における投票率アップと投票者の分散化について

圖投票率のアップと新型コロナウイルス感染症防止策として、期日前投票所を各地区公民館に設置できないか伺います。

■直近の選挙では、期日前投票所となっている中央公民館での投票者の割合は、全投票者数の約2割を占めています。

選挙管理委員会では、投票者の利便性が増し、投票しやすき環境を整備することが重要であると考えていますが、一定期間を通して使用が可能な場所の確保や二重投票を防ぐための対策、投票立会人や選挙事務に従事する職員の人員確保など課題も多々ありますので、これらの課題にどのように対応していくかを選挙管理委員会において検討したいと思えます。



佐藤 薫議員

主要公共施設のトイレの洋式化を 答へ利用状況、財源を考慮し検討する

新型コロナウイルス感染症リスク低減、利便性向上のためトイレの洋式化を

問・今回の一般会計補正予算に中央公民館、鱈ヶ沢中学校のトイレの洋式化に必要な経費が計上され、新型コロナウイルス感染症リスク低減、利便性向上という観点からも大変望ましいと思います。今後多くの人を利用する主要公共施設を中心に、順次トイレの洋式化を進めていく考えはないか伺います。

答弁・工藤総務課長

主要公共施設の状況についてですが、学校施設については、この度の補正を含めると100%が洋式化され、また、公民



中央公民館の多目的トイレ(左)と和式トイレ(右)

館については一部和式と洋式が混在しているとこちらもありますが、避難所の機能を果たす上で必要ですので、こちらもほぼ100%に近い状況となっております。

従いまして、トイレの洋式化は進んでいるものと考えますが、今回の交付金をもって全ての公共施設のトイレの洋式化を

図るとすれば相当な経費を要するため、この度の補正では学校関係、公民館を優先して洋式化を図ることとしたところです。その他施設のトイレの洋式化については、光信

の館及び斎場は、現在和式トイレが残っておりますので、施設の利用状況や財源的なことを考慮しながら検討してまい

たいと思います。

問・公民館、学校、新庁舎等、トイレの洋式化が進んでいますが、斎場については和式のため、特に高齢者や腰、膝の悪い方から、不便で大変だという話を聞いています。



町斎場の外観

財源の問題等ありますが、速やかに洋式に変更していただきたいと思います。

町当局の考えをお聞かせください。

答弁・工藤総務課長

斎場については施設の利用は多いと理解しておりますので、優先順位からすれば1位ということだと思います。こちらは考えていきたいと思っております。

問・具体的にいつ頃洋式化できるのか伺います。

答弁・工藤総務課長

今は时期的なことは申し上げにくいのですが、財源をどうするかということもありますので、この辺りを大至急考えながら検討してまいりたいと思います。

意見・利用頻度の高い斎場については、新型コロナウイルス感染症対策交付金の一部を活用して、速やかに洋式に変更してくださいよう要望するとともに、他施設についても検討願います。

※佐藤議員は、このほかにも次のような質問をしています。

◆新型コロナウイルス感染症対策を実施する事業者への補助事業について
 団体会社や個人事業主が感染症予防対策の一環として空間除菌機や空気清浄機、消毒液噴射器、仕切りのアクリル板、非接触型体温計を購入する際に必要な経費を補助金として助成できないか伺います。

答 昨年度町独自で補助金を出すことも検討しましたが、県の制度があるため、さらに委ねた経緯があります。今年度も県の事業内容を確認し、感染防止に効果的な支援が必要と判断しましたら、現状を把握し、町独自のものについても検討してまいりたいと思います。



今 勝義議員

農家の方々に水がいつでも行き渡るように

問・令和元年9月の定例会で、ため池の造成について質問しましたが、その後の調査・検討の経過を伺います。



答弁・田村農林水産課長
令和元年鱒ヶ沢町議会
第3回定例会における一

農業用ため池の造成はできないか 答へ防災、減災の観点から造成は難しいか

般質問で、農業用ため池を整備造成できるか否かを含め、調査検討を行うという町の回答に対するその後の経過についてのご質問でございます。結論から申しますと、当該施設の整備、造成は非常に難しいと言わざるを得ない状況でございます。

農業用ため池は、前回調査から、使われていないため池等の廃止措置をしておりますので、今現在は377か所ございません。

そのうち、和開も含めた長平地区を精査したところ86か所、湯舟地区に關しても廃止したため池等がございますので、95か所ございます。

農業用ため池の新規造成が難しい理由といたしましては、近年特に全国で非常に多発する豪雨災



過去の豪雨災害で決壊した町内の農業用ため池

害によって多くの農業用ため池が決壊、損傷し、多くの人的被害の発生を招くといった防災上の考

え方がございます。農家の減少、高齢化等により、農家の方々がため池を適正に管理するこ

とが難しくなり、それにより防災、減災の観点からも、ため池の改修や統合の整備は必要ですが、農業用ため池の新規造成は難しい状況にあります

のでご理解いただきたく、今後も、農業用ため池

の統廃合を視野に入れながら、決壊等による災害の未然防止と農業用水の供給機能を確保しつつ、ため池の有効利用を図り、また、特に夏場の渇水期における水不足や水利権の対策については、関係者の合意による番水制の導入と、その徹底をもって不公平のない農業用水の確保に努めていただきたいと思います。

問・ため池は農家にとつて本当に重要だと思えます。将来できれば3年後、5年後にでも、ため池の造成をしていただければと考えていますが、答弁をお願いします。

答弁・平田町長

新規のため池造成は、防災上の観点からも難しいという状況にあります。

先ほど、担当課長からも答弁がありました。関係者の皆さんが、やはり、公平、公正にしっかりと用水を使っていたら、これが基本だと思っ

ており、農業者の皆さんのご意見も引き続き伺ってまいりたいと思います。※今議員は、このほかにも次のような質問をしています。

◆牛島地域の水道について
圃水不足の時、水を十分に使えないとの声があるが、今後、水道を通す計画はあるのか。

答 水道事業の現況は、施設の老朽化等が進んでいるため、施設の更新や耐震化のための整備等計画はございますが、財政的に厳しいことから、その中でも特に影響の大きい施設を選別して整備しなければならぬ状況となっております。
従いまして、牛島地域へ給水を通す計画を立てることは難しい状況です。従前どおり用水の確保に努めていただきたいと思います。

議員管内
行政視察

学習用タブレット使用の授業、 赤沢橋橋梁改修工事現場を視察

令和2年度に児童生徒1人1台の学習用タブレット端末、プロジェクター等周辺機器等が整備され、総事業費は8200万円（国庫補助金、新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金等を含む）。授業の中で調べ学習、先生のタブレット画面をプロジェクターで投影し



学習用タブレットを使用した授業の様子

◆学習用タブレット使用の授業（町内小中学校3校）

平成27年2月に土砂崩れで通行止めとなった町道赤石溪流線が、令和元年8月26日開通したことにより、くろくまの滝までのアクセスとして重要な場所に位置する、赤沢橋の橋梁改修工事現場を



改修工事を終えた赤沢橋

◆赤沢橋橋梁改修工事現場
共有するなど、活用されていると担当課からの説明があり、授業の様子を視察しました。

視察しました。この橋は、営林署が昭和51年度に架橋したものを、町が町道として管理することになり、工事費6300万円（道路メンテナンス補助事業、起債等を含む）をかけて、高欄の補修及び橋台、橋脚をコンクリートで補強。老朽化した橋の耐震化を図るため、落橋防止の対策を講じたと説明を受けました。



改修工事について説明を受ける議員

6月10日、議員11名が参加し、管内行政視察が行われました。視察先は、町内小中学校での学習用タブレット端末を使用した授業、令和元年、令和2年の2年度で補修、補強が行われた赤沢橋橋梁改修工事現場で、加藤隆之副町長、工藤章彦総務課長が同行し、担当から説明を受けました。

～町議会はどんな仕事をしているの～

西海小学校6学年が議場を見学 町議会の役割を学習



6月2日（水）、西海小学校6学年17名が、社会科で学習している議会の仕事について学ぶため、来庁しました。

はじめに、神孝議長から「今日は議場を見て、沢山のことを学んでいってください。」と挨拶があり、議場や委員会室などを見学後、児童は準備してきた項目について「町議会の主な仕事は何ですか」「議長はどうやって決めるのですか」など質問をし、中井純一議会事務局長が質問に答え、児童はメモを熱心に取っていました。

特集

はつらつ チャレンジャー

Vol.4 生まれ育った町に活気を

「はつらつチャレンジャー」4回目の今回は、まちのお弁当屋さん^{キャスケット}Casketオーナーシェフ長谷川竜也さんにお話を伺いました。

聞き手は菊谷忠光広報委員、今勝義広広報委員です。

美味しい料理で皆を笑顔に 味の玉手箱をお届けします

Q お店の名前キャスケットの意味は。

A 英語で宝箱、玉手箱を意味します。お弁当などを開けた時に玉手箱を開けたような幸福感を味わってほしい、とこの名前に決めました。

Q こちらでお店を始め

A 県外の有名店で15年ほど日本料理の修業をし

てきました。安くて気軽に料理を楽しんでもらうことを目指し、もう一度

原点からやってみたい、お世話になった人達に恩返ししたい、次世代の料理人を育てていきたい、という思いで3年前に地元で創業しました。

Q お店の営業時間を教えてください。

A 午後4時から午後6

時まで店舗での総菜販売と予約制(前日または当日午前9時までの予約で

お昼の対応、午前中予約で夕方(対応)で弁当を扱っています。定休日は第1・第3水曜日、土曜日、日曜日となっています。

予算や要望にできる限り対応し、お弁当は配達も行っています。

Q 仕込み等も大変なのは。A 予約の状況にもよりますが、夕方の総菜販売が終わった後、深夜までかかることもあれば、早朝4時から行うこともあります。

Q やはり新型コロナウイルス感染症の影響はありますか。

A 以前は、観光客からの要望もありましたが、少なくなりました。影響はうちだけではないので、他店と共にスイーツの開発を試みたり、いろいろなことに取り組んでいます。



予約制弁当の盛り付けの様子

Q お弁当やお総菜、食材等へのこだわりをおしえてください。

A 自家製米まっしぐらを使用し、地元食材をふんだんに使用しています。作りたての美味しさが届

Q 今後の夢や目標、やってみたいことなどがあれば教えてください。

A 保育所、小中学校、高等学校の先生方、生徒の皆さんへ、いろいろな企画と一緒に考えて地域活動、食育、職業体験などしてみませんか。

まちの
お弁当屋さん
キャスケット
Casket
連絡先
TEL82-0940



お弁当の出張販売の様子